

1 ねらい

教科指導における ICT の活用は、学習内容を分かりやすく説明したり、子どもたちの学習への興味関心を高めたりすることに有効である。本研究では、次のような「学力の 3 要素」の向上を目指し、ICT を活用した授業の工夫と改善に取り組む。

- 基礎的・基本的な知識・技能の習得
- これらを活用して課題を解決するための思考力・判断力・表現力等
- 主体的に学習に取り組む態度

2 活動内容

(1) 実態調査（教員の ICT 活用状況についてのアンケート等）

本校で授業を担当する教員 21 人について、タブレットやパソコンをこれまで、授業でどのくらいの頻度で使用しているか4月に調査を行った。（単位：％）

	よく使用する	ときどき使用する	あまり使用しない	使用しない
タブレット	10	23	10	57
パソコン	19	19	10	52

この結果、半数以上の教員が授業では ICT を全く活用していないことがわかった。

(2) ICT 機器の活用についての研修会

両日とも、メーカーから講師を招き、次のようなテーマで研修会を行った。

① 8月31日

テーマ 「タブレットを取り巻く環境と iMovie を使った教材づくり」

研修結果 とても役立つ 58% 役立つ 42%

感想

- ・ iMovie を初めて操作し、教材として活用した。
- ・ iMovie を授業で見せることを企画中。
- ・ 使いたいと思っても限られた使い方しか知らなかったなので、とてもためになった。
- ・ 外部から講師を招いて情報を得ることは重要と感じた。

② 1月 8日

テーマ 「国内外のタブレットの教育活用の広がり、iTunes U の使い方」

研修結果 とても役立つ 50% 役立つ 50%

感想

- ・ アプリの紹介が参考になった。
- ・ iPad を使う意義などを学ぶことができた。海外でどのように使用しているか、知ることができてよかった。しかし、iTunes U のコンテンツがまだ少ないので、参考にするには不足を感じた。

(3) 公開授業・授業研究

授業の公開は 2 種類のやり方で実施した。一つのやり方は、日常の授業の中で、ICT 機器をどのような場面でどれくらいの時間どんな使い方をするか、を記入したチラシを作り保護者に配付して公開授業を行う。この形では、9 日間で、延べ 12 駒の授業公開を行った。もう一つは、時間を設定し、お互いに参観し合い協議も行う研修会形式で行った。こちらは、1 時間の設定で 3 教科の授業を行い全教員が参観した。

4月23日 社会（Ko 教諭）

24日 社会（Ka 教諭）、英語（Ku 教諭）

5月21日 英語（Ku 教諭）、社会（Ka 教諭）、社会（Ko 教諭）

23日 国語（O 教諭）

28日 社会（O 教諭）

6月 3日 英語（S 教諭）

10日 社会 (Ko 教諭)

15日 社会 (O 教諭)

20日 英語 (Ku 教諭) 学校公開日のため、20名以上の参観者があった。

各授業での ICT 活用計画は本文の次に添付する。また、公開授業の案内として保護者に配ったチラシも本文の次に添付する。

10月21日 授業研究 英語 (S 教諭)、技術 (M 教諭)、社会 (Ka 教諭)

当日は、全教員が3つのグループに分かれて授業を参観した。

研修結果 とても役立つ 58% 役立つ 42%

感想 ・実際に今ある環境でどう活用するか学ぶことができた。
・スライドを使用することで授業が効率よく進むことに気付いた。

(4) 課題分析と実践

ICT の活用を継続発展させるための課題の一つに環境整備がある。タブレットやパソコンだけがあっても授業を実施するには不十分で、大型モニターや接続ケーブル、延長コードなど細かな物品が必要となる。教員がストレスを感じることなく、使ってみようかな、と思えるように、これらの物品を整えるための環境整備を行った。

大型モニターの台数では不足なため、プロジェクターを利用することにした。プロジェクターは校内にあるけど、ばらばらに管理されていたので一元管理し、使いやすくした。また、プロジェクターを乗せるワゴンが不足していたので、旧規格で使用しなくなった生徒机にキャスターを取り付けワゴンを製作した。



3 成果

- ・50インチモニターの不足を補うための移動式のプロジェクターを増やしたことで、授業で ICT 機器を活用する教員が増えた。
- ・公開授業の回数を増やしたことで、授業者の公開への抵抗感が減った。
- ・公開を多くすることで、他の教員に対し「ICT 活用」という刺激を与えることができた。
- ・外部から招いた講師の指導が分かりやすく、活用の仕方を自ら体験することができた。
- ・iMovie や iTunes U など、授業に役立つアプリが多く多くのヒントを得た。
- ・授業研究を通して、映像や動画等が授業の組み立てに効果があることを改めて実感できた。

5 課題

- ・タブレットやパソコンの台数だけではなく、周辺機器を含めた環境の整備をさらにすすめること。
- ・ICT を全く使用しない教員数を減らすこと
- ・教科の授業だけでなく学活、総合、道徳などに ICT を取り入れ有効活用する方法を研修する。

以上のような課題がある。今後も継続して取り組み、本研究のねらいが達成できるように教員全員で取り組んでいく。

特別

金井中 ICT 活用授業公開

— 学びが変わる —

タブレットやパソコンを授業でどのように使ったら効果的であり、生徒の学びが変わるか、日々の授業で研究を進めております。

より効果を高めるために、50分の授業では下記のような時間で使用します。

ぜひ、ご覧ください！

日時 平成27年6月20日（土）1校時 8時50分～9時40分
 会場 1年2組 教室
 教科 英語（Ku教諭）
 活用内容

学習のめあて	“What do you like”？の表現をマスターしよう！	
導入	動画提示 (5)分	歌の導入(“Let it be”)
展開	画像提示 (5)分	本時の説明、新出文法の導入
	動画提示 (5)分	新出文法の定着、“ペアワークの導入”
まとめ	画像提示 (5)分	本時のまとめ(新出表現のまとめ)
	動画提示 (3)分	本時のまとめ(新出表現のまとめ)

日常の様子



担当： 副校長 平野
 電話 042-734-0259

ICT活用予定表

金井中学校

教科 社会
 学年 2 クラス 2
4月 24日 金曜日 3校時
 授業者氏名 Ka

パソコン () iPad (O) 無線 (O) 有線 (O)

学習のめあて	日本の山地・川の特徴	
		使い方
導入	画像提示 ()分	
	動画提示 ()分	
	資料への書き込み ()分	
	生徒の操作 (3)分	新聞の提示
展開	画像提示 (2)分	教科書等の提示
	動画提示 (1)分	扇状地・三角州の説明
	資料への書き込み (5)分	扇状地・三角州の説明
	生徒の操作 (3)分	予想の発表 (共有)
まとめ	画像提示 (1)分	日本地図
	動画提示 ()分	
	資料への書き込み ()分	
	生徒の操作 ()分	

ICT活用予定表

金井中学校

教科 英語
 学年 1 クラス 2
5月 21日 木曜日 5校時
 授業者氏名 Ku

パソコン (O) iPad () 無線 () 有線 (O)

学習のめあて	Do you play ~ ? / Are you ~ ? の違いを Activity を通じて理解する。	
		使い方
導入	画像提示 (5)分	本時の内容説明時に使用
	動画提示 (5)分	英語の歌を歌うときに使用
	資料への書き込み ()分	
	生徒の操作 ()分	
展開	画像提示 (5)分	本時の新出文法導入時に使用
	動画提示 (5)分	本時の英文法、英会話理解時に使用
	資料への書き込み ()分	
	生徒の操作 ()分	
まとめ	画像提示 (10)分	本時のまとめ及び内容理解確認時に使用
	動画提示 ()分	
	資料への書き込み ()分	
	生徒の操作 ()分	

ICT活用予定表

金井中学校

教科 国語
 学年 3 クラス 1
5月 23日 木曜日 3校時
 授業者氏名 O

パソコン () iPad () 無線 () 有線 ()

学習のめあて	スピーチの極意 (ジェスチャーを交えたスピーチの方法を学ぶ)	
		使い方
導入	画像提示 () 分	
	動画提示 () 分	
	資料への書き込み () 分	
	生徒の操作 () 分	
展開	画像提示 () 分	
	動画提示 (15) 分	スピーチ原稿をもとにNHKの動画で学ぶ
	資料への書き込み () 分	
	生徒の操作 () 分	
まとめ	画像提示 () 分	
	動画提示 () 分	
	資料への書き込み () 分	
	生徒の操作 () 分	

ICT活用予定表

金井中学校

教科 英語
 学年 2 クラス 3
6月 3日 水曜日 3校時
 授業者氏名 S

パソコン () iPad () 無線 () 有線 ()

学習のめあて	自分の考えを英語で言える (I think that ~ .)	
		使い方
導入	画像提示 () 分	
	動画提示 (3) 分	歌 (Help)
	資料への書き込み () 分	
	生徒の操作 () 分	
展開	画像提示 (5) 分	絵や画像を提示し、I think ~の練習 (有名人当てクイズ)
	(5) 分	
	動画提示 () 分	
	資料への書き込み () 分	
	生徒の操作 () 分	
まとめ	画像提示 () 分	
	動画提示 () 分	
	資料への書き込み () 分	
	生徒の操作 () 分	